

自衛隊の海外派兵恒久法に反対する署名

総理大臣殿 防衛大臣殿
衆議院議長殿 参議院議長殿

2008年

福田首相は、今国会での施政方針演説で自衛隊の海外派兵恒久法の制定を検討すると表明しました。政府・与党は、民主党との協議もすすめながら、恒久法づくりを本格化しようとしています。

海外派兵恒久法は、自衛隊を「どこにでも」海外派兵できるようにするとともに、武力行使に道を開き、自衛隊を海外での戦争に「いつでも」参戦させる憲法違反の法律づくりです。

海外派兵恒久法づくりをただちに中止することを求めます。

いま、イラクからも、インド洋からも、自衛隊を撤退させるべきです。自衛隊の海外派兵でなく、憲法9条を生かした国際貢献こそ、日本のすすむべき道です。

【要請項目】

- 海外派兵恒久法づくりをただちに中止すること
- イラクからも、インド洋からも、自衛隊を撤退させること

氏名	住所

【取り扱い団体】